

令和3年の救急概要

令和3年中における救急概要を見ると、出場件数8,972件(対前年比589件増、約7.0%増)搬送人員8,588人(対前年比540人増、6.7%増)となっている。

これは管内で、1日平均約24.6回(前年約22.9回)救急車が出場し、住民の約21.4人(前年約22.9人)に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

市町別出場状況

塩竈市	3,285件(前年 3,004件)
多賀城市	2,610件(前年 2,410件)
松島町	845件(前年 848件)
七ヶ浜町	764件(前年 755件)
利府町	1,464件(前年 1,357件)
他市町	4件(前年 9件)

事故別出場状況

	令和3年	令和2年
第1位	急病	(同左)
第2位	一般負傷	(同左)
第3位	転院搬送	(同左)
第4位	交通事故	(同左)
第5位	自損行為	(同左)

月別出場状況

第1位	8月	862件
第2位	12月	828件
第3位	10月	801件
第4位	7月	796件

傷病程度別搬送状況

第1位	中等症	5,428人 (63.2%)
第2位	軽症	2,073人 (24.1%)
第3位	重症	966人 (11.2%)
第4位	死亡	121人 (1.4%)

年齢区分別搬送状況

高齢者(65歳以上)が最も多く5,600人、次いで成人 2,324人、乳幼児、少年、新生児の順

平均現場到着所要時間
7分 46秒
(覚知から現場に到着するまでの時間)

平均病院等収容所要時間
42分 00秒
(覚知から医療機関に収容するまでの時間)

医療機関別搬送状況

- 救急告示病院は、
8,366人 (97.4%)
- その他の医療機関は、
222人 (2.6%)
- 管内搬送は 4,906人
(全体の 57.1%)